

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

抗酸菌菌血症17例の検討

2. 研究の対象患者

旭中央病院を受診して抗酸菌菌血症が疑われ、血液培養検査にてMyco/Fを採取した患者さんで、以下の選択基準をすべて満たし、除外基準のいずれにも該当しない方

・選択基準

1) Myco/F陽性例

2) 年齢不問

3) 性別不問

・除外基準

特に設けない

3. 研究の対象期間

2005年1月1日～2025年3月31日

4. 研究の概要

抗酸菌菌血症はまれな病態であるが診断が困難で予後不良である。当院では抗酸菌菌血症に対して一つの検査方法として、BD BACTEC™ Myco/F Lytic Culture Vials（以下Myco/F）という血液培養ボトルを使用し、抗酸菌の検出をしています。Myco/F陽性例（菌の発育が見られた例）を検討することによって、抗酸菌血液培養の意義や有効性について報告します。

5. 研究実施予定期間

2024年9月18日～2026年3月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

〔研究対象者背景〕：生年月日、年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、最終観察日・観察項目、入退院日、手術名・手術日、診断名、抗菌薬投与歴

〔検査〕：血液検査、細菌検査、画像検査

7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究対象者（又は代諾者）個々に結果説明することはありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

（連絡先） 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・研究責任者： 中央検査科 齊藤 智久

・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)